

いなみ野ため池ミュージアムが伝えたいこと

先人の“遺産”を次代の“資産”として引き継いでいきます。

東播磨地域（明石市、加古川市、高砂市、稲美町、播磨町）と隣接する地域に広がる「ため池群と水路網」は、日本有数の水利ネットワークとして「文化的景観 180 力所」（文化庁）や「関西の風景 100 選」（地球環境関西フォーラム）にも選定されています。

歴史的な水利遺構（ため池、用水路、分水設備など）や水辺の生き物・風景など有形の資源はもちろん、地域の文化や住民の生活など無形の資源も含め、“地域全体が博物館”です。

先人が築き、守り、伝えてきた「ため池群と水路網」とそれらに関わる歴史的・文化的資産を次代に引き継いでいく。このことをお伝えします。



大正年間のため池築造



高密度に広がるため池の風景